



学校だより

おやまがおか

～全ては、子どもたちの笑顔のために！～

町田市立小山ヶ丘小学校

校長 大川 優

2025（令和 7）年

9月30日 発行

第281号

〒194-0215 町田市小山ヶ丘五丁目37番 電話 042-770-6251 FAX 042-770-6258

「キャリア・パスポート」

校長 大川 優

先週の金曜日で前期が終わり、昨日より後期が始まりました。子どもたちには、「あゆみ」を担当から渡しています。「あゆみ」には、保護者の皆様にお伝えするべく、お子様の学習内容の理解・定着度等を記載しています。また、今年度から、クロムブック内の「キャリア・パスポート」に新たに導入した「前期振り返りシート」に担任所見を入力しています。担任はこれらの内容に、後期に向けて、少しでも子どもたちの健やかな成長の励みとなるようにとの思いを込めています。ご家庭におかれましては、担任の思いをお受け取りいただき、お子様の前期の頑張りを認め、励ましていただきたくお願い申し上げます。

さて、「キャリア・パスポート」といっても馴染みがない方もいらっしゃるかもしれません。子どもたちが将来、自立して社会の中で自分らしく生きていくためには、自分の得意なことや関心に気づき、仲間と協力しながら目標に向かって努力する力が必要です。その基盤を育てるのが「キャリア教育」であり、小学校の段階から積み重ねていくことが重要視されています。東京都教育委員会は、キャリア教育を「将来、社会的・職業的に自立した人材を育てること」と位置付け、その実現のために「キャリア・パスポート」の活用を推進しています。町田市でも独自の取組を進めており、低学年からの体験活動や振り返りを町田市「キャリア・パスポート(電子版)」に記録することで、子どもたちが自己理解を深め、将来の夢や目標を考える足がかりとしています。具体的には、お子様のクロムブックに専用のスプレッドシートが用意されており、そこに「1年間(学習、生活、家庭・地域)」「学校行事」「体験活動」等の振り返りを入力し保存しています。こうした振り返りは単なる思い出ではなく、自分自身の変容や成長を自己評価した(できる)ものであり、未来を考えるための「足跡」にもなります。そして、この「キャリア・パスポート」は、がおか卒業後も進学先の中学校へと引き継がれます。子どもたちは小・中学校9年間をとおして、自分の良さを発見したり、自分の成長過程を振り返ったりすることができるのです。

「キャリア・パスポート」は、学校だけでなく家庭でも活用できる大切なツールです。「将来やってみたいことはある？」等と、将来の夢や目標を語り合うきっかけにさせていただきたいと思います。(なお、保護者の皆様からコメントを入力していただくのは、これまで同様、後期のみとなりますので、今回入力いただく必要はございません。)

今後は、10月25日の「ガオリンピック」(運動会)、12月19・20日の「作品展」など、大きな行事も予定されています。行事等においても、子どもたちの「笑顔」があふれ、学校・地域・家庭が一体となり、子どもたちが自分らしい未来を描き、自立に向けて着実に力を付けていけるよう、教職員一同、よりよい指導・支援に努めてまいります。皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。